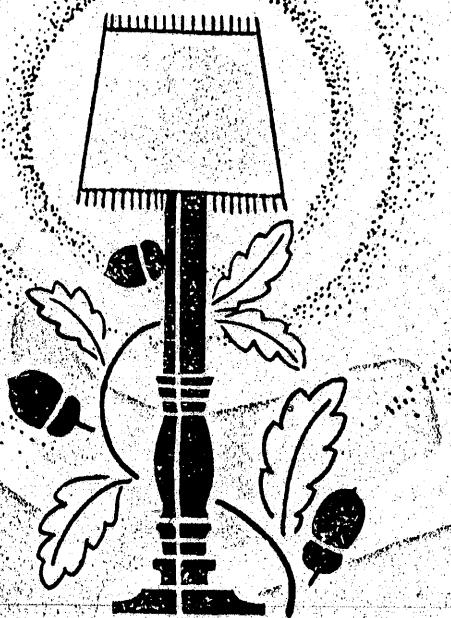


# 愛知教育

県立博物館



目 次

- |                       |     |             |
|-----------------------|-----|-------------|
| 創造の愛知縣教育              | (二) | 山村 敏行       |
| 學校教育の社會化              | (二) | 守内喜一郎       |
| 小學校に於ける地理<br>教具の綜合的研究 | (二) | 高井 錦治       |
| 近代感覺と讀本教材             | (三) | 平松 一三       |
| 信賴度の計算                | (三) | 新美 留治       |
| 郷土讀本の編纂               | (四) | 伊藤 安吉       |
| 思潮小観                  | (四) |             |
| 臺灣南支視察たより             | (五) | 早川久太郎       |
| 鮮滿の旅                  | (五) | 伊東昭政<br>外二名 |
| 明日反古句稿                | (六) |             |
| 愛知三昧句                 | (六) |             |
| 教育時報                  | (六) |             |
| 本會記事                  | (六) |             |

34-78

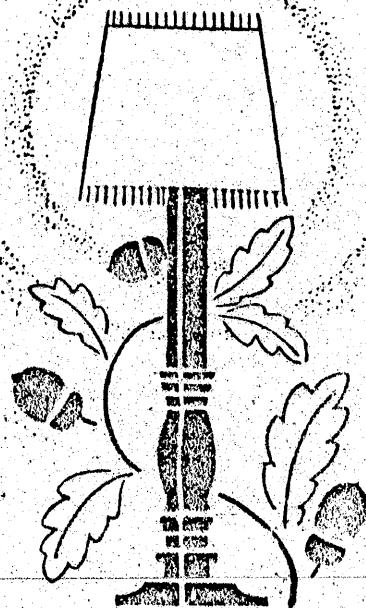
號

月

一

1951年1月 昭和6年

# 愛知教育研究號



## 目 次

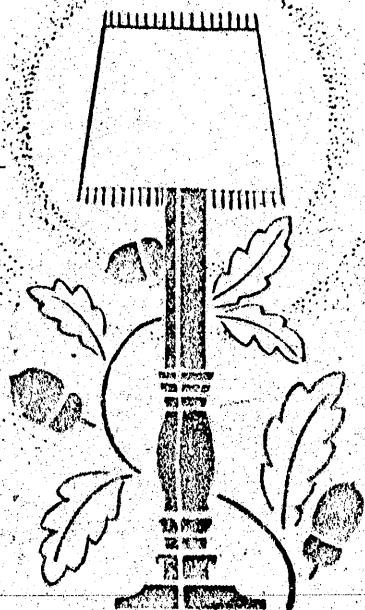
に榮養研究號のはじめ	(一) 山村 敏行
榮養學の進歩と實際	(二) 佐伯 矩
榮養教本	(三) 全
米の精白度の標準	(四)
選別	(五)
標準精米	(六)
榮養料理	(七)
思潮小観	(八)
現代獨乙に於ける新	(九)
教育の概觀	(十)
臺灣南支視察たより	(十一)
鮮滿の旅	(十二)
明日反古句稿	(十三)
愛知三昧句	(十四)
教育時報	(十五)
本會記事	(十六)

號 月 二

(號 研 究 榮 育)

№518 昭和6年2月

# 愛知教育



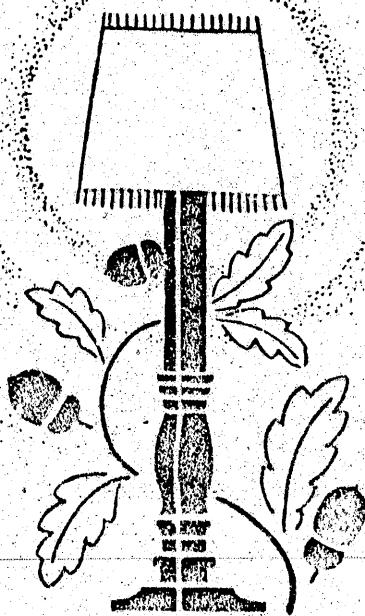
## 目 次

困難に對する態度	(二)	山村 敏行
歐米地理學界の現況	(三)	西田與四郎
現代獨逸に於ける新 教育の概觀	(二六)	察 金吉
近代感覺と讀本教材	(三三)	平松 一三
片假名習得能力の調 査	(三二)	杉藤 芳男
映畫利用の實際	(三六)	奥村 祐三
農業經濟の合理化	(四〇)	河田 嗣郎
満鮮視察	(五七)	伊藤 照政
明日反古句稿	(五八)	外二名
愛知三味句	(五九)	
教育時報	(六〇)	
本會記事	(六一)	
互助會記事	(六二)	
高等小學農業教科書 參考書	(六三)	愛知教育會
小學校教育の生產的 勤勞化方案	(六四)	初等教育部

三 月 號

昭和 19 年 3 月 15

# 愛知教育



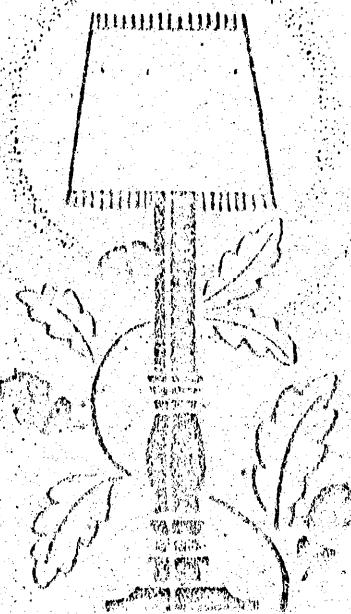
## 目 次

崇高なる大精神の景	(一)	山村 敏行
修身科に於ける生活指導	(二)	川島 次郎
デウエー氏の心理學	(三)	鈴木 徳成
小學校に於ける地理科用具の綜合的研究	(四)	高井 錠治
近代感覺と讀本教材	(五)	平松 一三
唱歌遊戲と行進遊戲の指導	(六)	小柳津 錦
思潮小観	(七)	
地下水に就いて	(八)	河村 信一
教育の實際とは	(九)	泉 文夫
明日反古句稿	(十)	
愛知三昧句	(十一)	
教育時報	(十二)	
本會記事	(十三)	
互助會記事	(十四)	
農業教科書參考書	(十五)	

四月號

昭和 6 年 4 月 10520

# 愛知教育月報



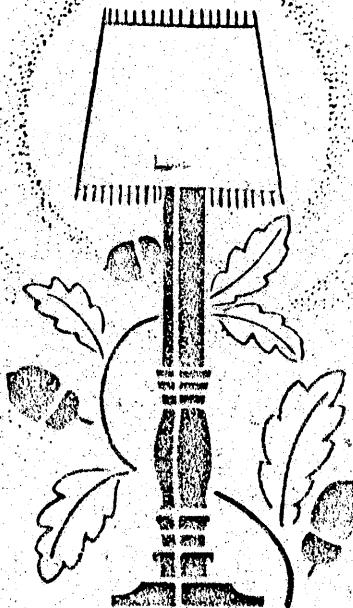
## 目 次

わが會の將來	(一)	山村 敏行
我國民的使命と婦人の教養	(二)	市村 與市
小學校に於ける地理科用教具の綜合的研究	(三)	高井 錦治
読み方取扱に於ける一般的基礎	(四)	榎原 省三
國史教育誕生の道	(五)	新海 鉄
文章觀養成への實際	(六)	鈴木慎一郎
農村に於ける職業指	(七)	河邊和四郎
思潮小観	(八)	
蟻の社會的生活	(九)	
明日反古有稿	(一〇)	加藤不二雄
愛知三昧句	(一一)	
教育教化鳥瞰	(一二)	
本會記事	(一二)	
農業教科書參考書	(一二)	

號 月 五

№521 昭和 16 年 5 月

# 愛知教育



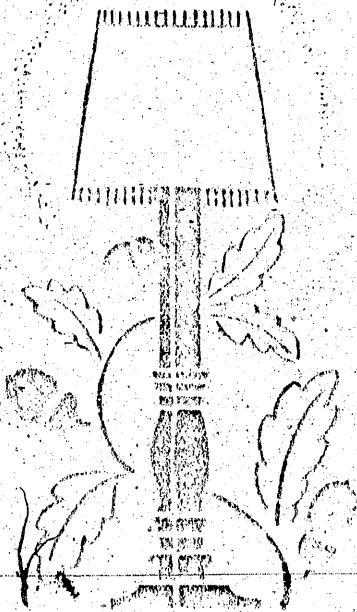
## 目 次

郷土研究と地方史編	(一)	山村 敏行
教育の本質と勞作	(二)	小西 重直
読み方取扱の一般的の基礎	(三)	榎原 省三
文章觀養成への實際	(四)	鈴木慎一郎
草案「兒童の麻疹蔓延	(五)	早川 清一
状態	(六)	
思潮小観	(七)	山村 敏行
愛知縣の國寶建造物に就て	(八)	土屋 純一
蟻の社會的生活	(九)	加藤不二雄
明日反古句稿	(十)	魚 眼 選
愛知三昧句話	(十一)	安藤 軋
教育教化鳥瞰	(十二)	伊奈 松 錠
本會記事	(十三)	
農業教科書參考書	(十四)	

號 月 六

昭和 16 年 11 月  
No. 522

# 愛知教育



## 目 次

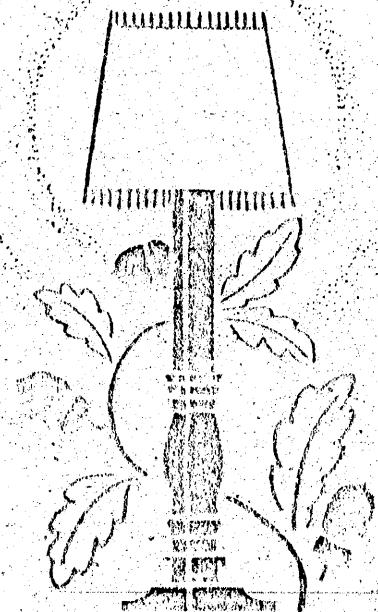
輕々看過すべからざる一問題	(一) 山村 敏行
信仰の心理	(二) 宇野 四空
児童道徳意識の研究	(三) 伊藤 光治
休暇と國史教育	(四) 新海 鐵
綴方科に於ける俳句指導の實際	(五) 名倉捨太郎
修正地理附圖の取扱要點	(六) 後藤 博美
思潮小觀	(七) 山村 敏行
蟻の社會生活に就て	(八) 加藤不二雄
山の生活	(九) 琴 溪 生
明日反古句稿	(十) 魚 眠 選
教育教化鳥瞰	(十一) 伊奈 松 范
暑期講習紹介	(十二) 佐々木
本會記事	(十三) 佐々木
五助會記事	(十四) 佐々木

號 月 七

昭和 6 年 7 月

523

# 愛知教育



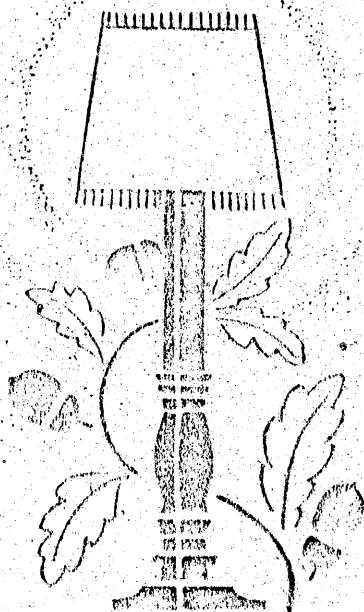
## 目 次

- 郷土教育の前途に就く (二) 山村 敏行  
心靈上の郷土 (三) 吉田 賢龍  
新郷土教育の原理と其動向 (四) 豊島 松治  
基數計算難易の調査 (五) 杉藤 芳男  
蛋白質の學習指導 (六) 田村 義治  
思潮小観 (七) 山村 敏行  
明治維新を中心としたる愛知縣の史實 (八) 熊野 英  
蟻の社會生活に就て (九) 加藤不二雄  
漁村・保養地としての篠島 (十) 稲垣健太郎  
腕で汗ふくこと (十一) 秋田 利光  
明日反古句稿 (十二) 魚眠選譲  
教育教化鳥瞰 (十三) 伊奈 松範  
本會記事 (十四)

號 八

№524 昭和 16年 8月

# 愛知教育



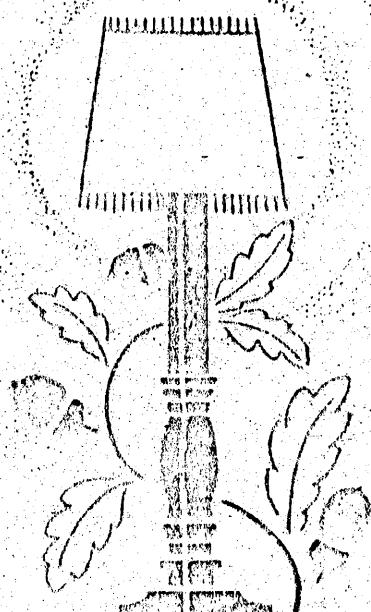
## 目 次

- 元寇後六百五十年 (二) 山村 敏行  
學科課程研究の方法 (三) 阿部 重孝  
健康優良児の両親に (三) 中島 錠雄  
就いて  
其數計算難易の調査 (五) 杉藤 芳男  
郷土史教育の實際 (五) 小坂 井  
町村財政の窮迫と小学校統一問題 (五) 坂部 真一郎  
思潮小観 (五) 山村 敏行  
東三の考古學的考察 (五) 柴田 常惠  
西尾の茶 (六) 市石 律藏  
明日反古句稿 (六) 魚眼選 (七) 伊奈 松蘿  
教育放化鳥瞰 (八) 本會記事 (八)

號 月 九

1952年 9月

# 愛知教育



## 目 次

現代生活の反省	(二)	山村 敏行
東洋文化の世界的意義	(三)	安岡 正鶴
休操止課後に於ける 生理的蛋白尿排出の 瀬度	(四)	山中島 錦一雄
我が校に於ける郷土 教育と郷土映畫製作 の試み	(五)	山本 嘉一郎
郷土史教育の實際	(六)	小坂 久
思潮小観	(七)	南 校屋
豊田佐吉翁	(八)	坂井
民族交流の聲音を聞 く	(九)	東小學
明日反古句稿	(十)	山村 敏行
教育放送鳥瞰	(十一)	森藤彌三郎
本會記事	(十二)	吉川 薫
	(十三)	鈴木 勝
	(十四)	魚 眠 選
	(十五)	伊奈森太郎

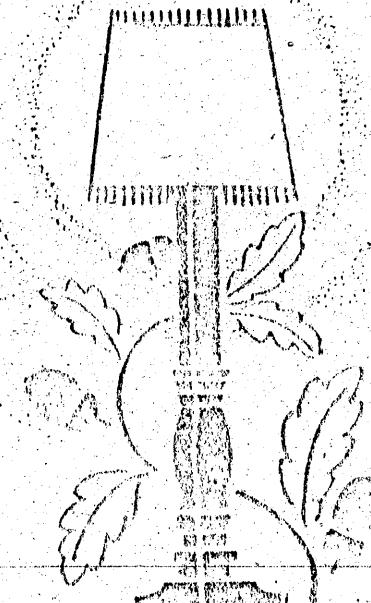
號 月 十

昭和 6 年 10 月  
No.526

# 愛知教育

## 尾三文化史談

第一輯



目 次

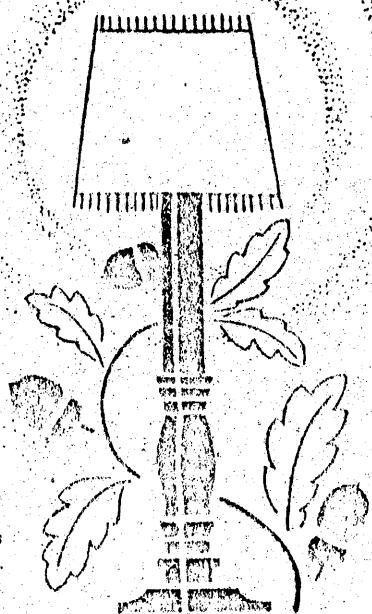
- 尾三文化史談の巻頭 (一) 山村 敏行  
に愛知縣教育史の編纂 (三) 伊奈森太郎  
について (四) 尾三文化史談編集委員会  
次代のよき村人を目指す (六) 早川孝太郎  
ざして (七) 伊奈森太郎  
十萬年前の名古屋地 (八) 小原龜太郎  
方 (九) 伊奈森太郎  
アイヌ語より考察したる (一〇) 野村勝三郎  
名古屋市附近の地名 (一一) 伊奈森太郎  
尾三に於ける青銅文化 (一二) 小栗鐵次郎  
家系を重んずる國民 (一三) 伊奈森太郎  
性と富庶 (一四) 伊奈森太郎  
尾張の歌枕 (一五) 林 興一  
愛知縣の俳諧 (一六) 田部井勝藏  
萬歳の話 (一七) 池原 茂二  
江戸時代に於ける尾 (一八) 石川 謙  
三教育の概況 (一九) 伊奈森太郎  
寺子屋や塾の蹟を尋ねて (二〇) 成瀬 浩  
明治以後に於ける教 (二一) 伊奈森太郎  
育の懷古 (二二) 伊奈森太郎  
教育の歴史 (二三) 伊奈森太郎  
尾三文化史資料索引 (二四) 伊奈森太郎  
本會記事 (二五) 伊奈森太郎

號 月 一 十

昭和十七年十一月

527

# 愛知教育



## 目 次

- |             |      |
|-------------|------|
| 勅文部大臣訓令語    | (一)  |
| 歐米を巡りて祖國を想ふ | (二)  |
| 東洋文化の世界的意義  | (三)  |
| 我が校工作科の現状   | (四)  |
| 貧困児童の就學奨励施設 | (五)  |
| 思潮小観        | (六)  |
| 訪問見聞        | (七)  |
| 豊田佐吉翁       | (八)  |
| 赤い都廣東を覗く    | (九)  |
| ヘーベル百年祭に當りて | (十)  |
| 明日反古句稿      | (十一) |
| 教育教化鳥瞰      | (十二) |
| 本會記事        | (十三) |
| 五助會記事       | (十四) |

二十 月 號

昭和七年12月 528